

JFVSS

JAPANESE
FOUNDATION
FOR
VETERINARY
SPECIALIST
SCHOLARSHIP

第2回 JFVSS 便り

JFVSSが立ち上がり、3年目になります。皆様には、本会の活動にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

第1期生の佐藤先生はマスターコースを1年で終了され、早くもレジデントコースに進まれ、日本への帰国が待ち遠しいです。

今回のJFVSS便りは、ノースラボの賀川が担当させていただきます。この会では、財務、事務を担当しています。

JFVSSとは？

JFVSSは、コロラド州立大学とアジアの国々との共同企画の一部として発足しました。“どの科のレジデントも受け入れられますよ”この話を始めて聞いたときは、そんな訳ないでしょ！！と思い、完全に疑っていました。じゃあ外科でもいいんですか？と聞くといいですよとのこと。アメリカ人でも倍率100倍以上の難関である、外科

や内科の枠を設けてくれるというのは、すぐには信じられませんでした。

コロラドの獣医学部長、事務の方々が日本に来られ、お話を聞くと、コロラドの人たちは純粋に教育ということや将来アジアを担う人材を育てたいという思いが伝わってきました。

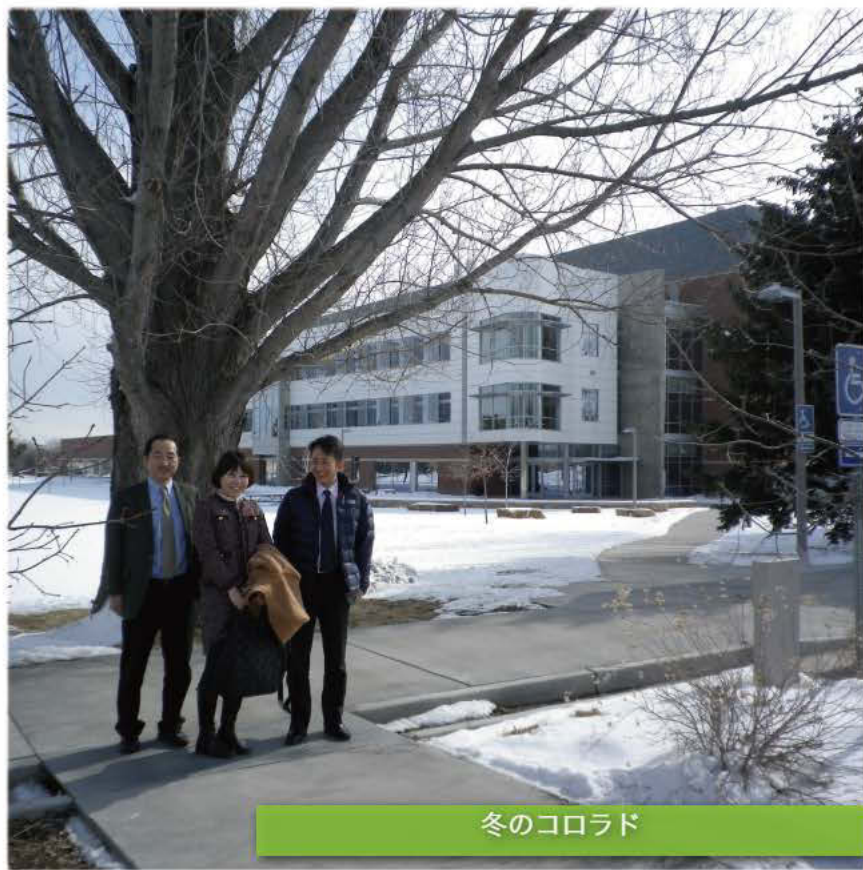
また、このプロジェクトとしては、アジアの国では、どこでもよいのですが、コロラドの事務の方の一人が日本の方で、ぜひ日本人にがんばって欲しいと大学に強く後押ししていただいているのも、是非日本と一緒にやろうとなったきっかけでもあります。

基金の資金について

こんなすごい企画があるなら是非日本でやらせて欲しい！と決まったものの、年間300万円（当時1ドル85円の計算）のお金をどうしよう・・・とみんな頭を抱えました。小林先

生の熱すぎる思いにより動かされた先生方と応援してくださる複数の企業の方々の後押しで、2012年9月に第1期生を無事に送り出すことができました。現在は、企業の方々、学会、一般の動物病院、個人の先生からのたくさんのご支援を承るようになりましたが、為替の変動や授業料の値上げなどにより、まだまだ資金が不足しています。この基金は皆様のサポートで成り立っています。支援金が続けば、当初、毎年一人ずつ、5年間で5人の専門医を目標にしましたが、コロラド側からは、その後も継続してもよいとお返事をいただいています。是非皆様の継続したご支援をお願いいたします。

また今後、ご協力いただいた先生方を中心としたセミナーや説明会なども毎年行っていきたいと思っています。



冬のコロラド

お知らせ

8月30日（日）東京大学弥生講堂で、動物病院スポンサー、個人サポーターの方をご招待し、セミナーを開催いたします。企業の方には無料小ブースをご提供させていただき予定にしております。

詳しくはJFVSS便りにてお知らせいたします。よろしくお願いいたします。

事務局：

公益財団法人 日本小動物医療センター附属

日本小動物がんセンター内
〒359-0003 埼玉県所沢市
中富南2-27-4

メールアドレス：info@jfvss.jp

ファックス：04-2943-8698

公式ウェブページ: www.jfvss.jp

JFVSSは2012年4月22日、一般社団法人として認可されました。



次の世代に！

以前、“そんな怪しい基金にだすお金はない”といわれたことがありました。確かに、お金を集めるエキスパートはおらず、みんなで作っている“手づくり感満載”の会です。皆様に還元できるようなすぐに役立つメリットもないので、ご協力していただいた方々の好意と将来への期待のみで成り立っている会です。

でも、近い将来、皆さんが育てた専門医が日本に帰ってきて必ず活躍をしてくれることを期待して、一緒に育てていただくと幸いです。

第2期生志願者説明会開催

2014年の第2期生は多数の応募をいただいたのですが、厳しい選考の上、残念ながら外科レジデントの派遣を見送ることにいたしました。

2014年9月12日には北海道大学、10月17日には東京大学で、第2期生の志願者説明会と懇親

会を行いました。多数の志願者やスポンサー、サポーターの方が参加されました。JFVSSの理念を理解し、将来活躍してくれる人を2015年こそ派遣したいと思っています。引き続き、ご支援の程をお願いいたします。

寒い日が続きますが、くれぐれも御身ご自愛ください。まずは略儀ながら書面にてご挨拶申し上げます。

財務担当

賀川 由美子

